



# DE&Iの視点から

# 大学の授業デザインについて

# 一緒に考えてみませんか？

2024年4月より全ての学校において合理的配慮の提供が義務化されました。教育現場からは「どのように対応したらよいか」「どう対応すべきか」と“答え”を求める声が多く聞かれます。本研修では、必要な対応という枠を超えて、全ての学生にとってより楽しく、学びやすい授業デザインについて一緒に考えてみましょう。

## オンデマンド配信

2025.12.1~2026.1.5.

講師：小川修史氏

(兵庫教育大学 教授)

形式：ZOOMウェビナー

対象：高等教育機関における教職員

内容：① 講演 60分

② 対談企画 50分



佐々木銀河氏 (筑波大学准教授)



### 略歴

1979年9月 京都府京都市生まれ。2003年3月に和歌山大学システム工学部情報通信システム学科を卒業後、2008年3月に和歌山大学大学院システム工学研究科博士後期課程を修了。2008年4月より兵庫教育大学大学院学校教育研究科の助教として着任し、同大学の講師、准教授を経て、2024年4月より教授（現在に至る）。

主な著書は「文部科学省委託事業・発達障害のある子ども達のためのICT活用ハンドブックー特別支援学級編ー」。専門は教育工学で、主に特別支援教育やインクルーシブ教育の領域で研究。近年は、次世代のユニバーサルデザイン「NextUD」の啓発に力を入れている。

### 申込方法

2026年1月5日（月）までに下記フォームまたはQRコードよりお申込みください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/DniS0NDr3b>

※本研修には文字通訳と手話通訳があります。

